

平成 28 年度第 2 回津島市スポーツ推進審議会議事録

日時 平成 29 年 2 月 14 日 (火)

午後 3 時～午後 3 時 45 分

場所 錬成館 1 階礼の間

出席者 審議会委員 水谷会長、大鹿副会長、那須委員、黒部委員、木村委員、
伊藤委員、野口委員

事務局 長谷川事務局長、中嶋課長、内原、鈴木

1 あいさつ

(長谷川事務局長)

日ごろは津島市のスポーツ事業につきましてご支援等いただきありがとうございます。今後のスポーツ振興のため、本日も各議題につきましてご審議をよろしく申し上げます。

(水谷会長)

この会議で審議された内容は、今後のスポーツ振興のための事務に反映されていく。それぞれの立場から忌憚のないご意見を申し上げます。

2 議題

(1) 平成 28 年度スポーツ事業実施状況について

事務局：平成 28 年度スポーツ事業のうち、開催済のものについて説明。

ラジオ体操や津島市駅伝競走大会、体育協会主催の天王川マラソン大会等について参加者が増加。昨今の健康づくりや走ることへの関心の高まり、また天王川マラソンについては参加資格を拡大したことによるものと考えられる。

委員：異議なし。

(2) 平成 29 年度スポーツ事業計画について

事務局：平成 29 年度スポーツ事業計画について説明。

日程としては大きく変更した大会はない。

委員：異議なし。

(3) スポーツにおける怪我について

事務局：平成 28 年度のスポーツ安全保険にかかる事案 3 件について説明。

硬式テニス 1 件、柔道 2 件

委員：現在の子どもたちは、全体的に怪我をしやすい。準備運動に時間をかけすぎると子どもたちは飽きてしまい、ついでになくなる傾向があるが、スポーツは準備運動がとても大切。怪我を防ぐ役割が大きいので、今後も各大会ではしっかりと準備運動は行なってほしい。

(4) その他

事務局：策定準備中の津島市公共施設等総合管理計画（スポーツ関係抜粋分）について説明。人口減少等の進展により、今後の公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることを踏まえ、公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって更新・統廃合。長寿命化等を計画的に行なう観点から策定。

委員：異議なし。

水谷会長：その他質疑等ないので、本日の議題に関する審議を終了する。

社会教育課長：本日も審議いただいた内容を踏まえ、来年度以降も津島市のスポーツ振興のため、事務に取り組んでいきたいと思っております。